

---

---

# 愛媛資料ネット会報 第19号 2011年10月26日

---

---

編集・発行 愛媛資料ネット（芸予地震被災資料救出ネットワーク愛媛）  
〒790-8577 松山市文京町3 愛媛大学法文学部寺内研究室気付  
TEL 089-927-9317 Eメール terauchi.hiroshi.mk@ehime-u.ac.jp 郵便振替 01690-8-5497

## 『愛媛資料ネット10周年活動記録集』を刊行

6月に『愛媛資料ネット10周年活動記録集』（A4判、34頁、愛媛資料ネット発行）が刊行されました。愛媛資料ネットが発足して1年後に『愛媛資料ネット活動記録集』、5年後に『愛媛資料ネット5周年活動記録集』を発刊しましたが、これはそれらの続編で5年目以降の活動記録をまとめたものです。内容は、愛媛資料ネットの活動をめぐる10名の方の文章、主要活動記録、活動日誌、資料・新聞記事からなります。



## 愛媛資料ネット総会を開催

本年度の愛媛資料ネット総会が6月18日に愛媛大学法文学部中会議室で開催されました。総会では、昨年度の活動、会計報告が了承された後、東日本大震災での歴史資料被災状況を踏まえ、今年度の活動をめぐってさまざまな意見が出されました。簡単に紹介すると、資料の消失に備えてデータ保存しておく必要がある、資料の安全な保管場所を調べておかねばならない、文化財の所在確認をする必要がある、大災害に備えて県内の関係者を集めて議論すべきではないか、文化財保護の重要性を行政側にもっと働きかけねばならない、などの意見をいただきました。愛媛資料ネットでは総会で出されたこうした意見をできる限り今年度の活動の中で生かすよう努力したいと思います。なお、新委員として秋山孝夫氏、胡光氏が選出されました。また、総会に先立ち、愛媛資料ネットでこれまでに収集した資料を展示しました。



会計報告(2010・4・1～2011・3・31)

収入	募 金	6、000
	利 子	42
	前年度繰越金	349、517
		<hr/>
	計	355、559
支出	薬品・用具代	2、016
	菓子代	1、575
	次年度繰越金	351、968
		<hr/>
	計	355、559

本年度の委員は以下の通りです。

代表：内田九州男

委員：秋山孝夫、胡光、大成経凡、加藤英進、川岡勉、川東靖弘、武智利博、田中貞輝、徳永高志、永井紀之、西尾和美、西村浩子、村上正郎、森正史、森正康、矢野達雄、山内譲

事務局長：寺内浩

---

芸予地震被災資料救出ネットワーク愛媛 申し合わせ事項

1、(目的)

- ①災害発生時に文化財・歴史資料の救出保全活動を行うこと。
- ②県内にある文化財・歴史資料の調査を行い、それらの防災及び地域史研究への利用に資すること。

2、(会員)

本会の趣旨に賛同する者は会員になることができる。

3、(役員)

役員として、代表・委員・事務局長を置く。

代表は本会を代表して会の運営にあたる。ただし、重要な案件が生じた時は委員会あるいは総会に諮るものとする。

4、(会計)

本会の経費は、当面は募金によるものとし、会費は徴収しない。

## 調査・整理活動、その他

- ◆ 6月18日に、愛媛大学で愛媛資料ネットの総会を開催しました。
- ◆ 『愛媛資料ネット10周年活動記録集』の刊行に伴い、メンバーの皆さんに募金を呼びかけたところ、たくさんの方からご協力をいただきました。厚くお礼申し上げます。
- ◆ 今年度の愛媛資料ネットの活動には、科学研究費補助金（基盤研究(s)、研究課題名：大規模自然災害時の史料保全論を基礎とした地域歴史資料学の構築、研究代表者：奥村弘）が使用されています。

## 愛媛資料ネット活動日誌

- ・ 4月26日  
伊予市宮下で資料調査（2名）
- ・ 5月31日  
久万高原町で資料調査（3名）
- ・ 6月18日  
愛媛大学で愛媛資料ネットの総会開催（21名）
- ・ 8月2日  
伊予市宮下より大学へ襖・屏風を搬出（2名）